



議会だより

第15号

平成21年11月20日発行



JA 多気郡協同選果場

CONTENTS

- こんなことが決まりました。—— 1
- 平成21年度会計補正予算—— 1
- 定例会一般質問—— 2-6
- 議会のうごき—— 7

発行:多気町議会 編集:議会広報特別委員会 TEL.0598-38-1120

住所:〒519-2181 三重県多気郡多気町相可1600

ごんごんごとが決まりました

第3回定例会9月15日～28日

決算の認定

- 平成20年度多気町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度多気町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度多気町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度多気町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度多気町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度多気町住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度多気町戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度多気町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

- 平成20年度多気町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度多気町郡指導主事共同設置事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成20年度多気町水道事業会計収入支出決算の認定について
- 平成20年度多気町工業用水道事業会計収入支出決算の認定について
- (※いずれも認定されました)

条例の一部改正

- 多気町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
- 多気町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- (※出産一時金を35万円から39万円にするもの)
- 多気町町営バス設置条例の一部を改正する条例の制定について
- (※西相鹿瀬線、西池上下佐奈線、上佐奈線の役場までを相可駅まで延長するもの。予約は一部を除き1時間前まで受付するもの)
- 多気町戸別合併処理浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- (※51人槽から100人槽を追加した)

補正予算

- 平成21年度多気町一般会計補正予算(第3号)
- 歳入の主なもの
 - ・地方交付税 3億2千2百45万円
 - ・県補助金 2億6千4百81万9千円
- 歳出の主なもの
 - ・財政調整基金積立金 1億1千7百39万7千円
 - ・教育福祉施設建設基金積立金
- 「義務教育費国庫負担制度
- 「30人学級を柱にした義務教育諸学校および高等学校次期定数改善計画の策定教育予算拡充」を求める意見書
- 「義務教育費国庫負担制度

発議

の存続と、負担率2分の1への復元」を求める意見書
 ○「保護者負担の軽減と就学修学支援に関わる制度の拡充」を求める意見書
 (※意見書を関係各大臣へ送付)

平成21年度会計 補正予算

	一般会計	国民健康保険特別会計	老人保健特別会計	後期高齢者医療保険特別会計	介護保険特別会計	農業集落排水事業特別会計	水道事業会計補正予算	工業用水道事業会計補正予算
補正	4億381万5千円	3,293万3千円	1,041万9千円	153万4千円	7,353万1千円	1,736万2千円	2,500万円	6,930万円
議決結果	全員賛成	全員賛成	全員賛成	全員賛成	全員賛成	全員賛成	全員賛成	全員賛成
予算総額	75億3,728万円	15億6,237万5千円	2,357万6千円	2億6,457万円	13億4,543万3千円	2億3,577万8千円	7億6,699万7千円	1億1,721万9千円

はい!!

質問

定例会一般質問

●火葬場建設について

東山 義美 議員

問

町長がよく言われる「心豊かな町」を1日も早い完成を願うものですが、その中で火葬場建設は町民の皆様が必要と待ち望んでいる施設です。町でもその必要性が示され新築場所を検討中と聞いているが、その進捗状況と考え方、事業理念について伺いたい。

答

(環境課長)

火葬場整備の基本的な考え方として8項目を挙げています。

- ① 遺族等にとって心和む空間
- ② 遺族等の心情に配慮した設計
- ③ 従事者がサービスマンしやすい設計
- ④ 最新技術による環境への配慮
- ⑤ バリアフリー
- ⑥ 周辺の景観に配慮したデザイン
- ⑦ 維持管理しやすい設計
- ⑧ 建設、維持管理の経済性

の諸点です。

火葬場予定地の考え方、及び進捗状況ですが「多気火葬場施設及び敷地規模計画」の

中で、用地選定の考え方として、

- ① 地域の多くの方々にご理解いただける所
- ② 町内全域から車で30分以内で到着出来る所
- ③ 初期投資が最小限で済む所の諸点です。

候補地について天啓周辺と

県道茅原丹生線沿線の資源化プラザ周辺で検討した結果、用地選定の考え方観点から「天啓周辺」に絞らせていただきました。

地権者や地元との話し合いがまとまりましたら、建設予定地等について議会に報告させていただきます。

その他の質問

●多気町防災行政設備の重要性に
CSIR



▲勢和高場(丹生)

町長の任期満了について

西川 清嗣 議員

問

平成18年勢和村、多気町が合併をし夢と希望を持って、その時々の一歩に答えながら事業を遂行し「自然と産業が調和し、みんなで創る心豊かなまち」を目指しておられる現在であります。

現在は順調に推移しておりますが100年に一度あるかないかの不況の中、町も行く先々の事業も考え直さざる事態に陥ってまいりましたが町長はどのように考えているのか、来年1月に任期満了に伴い町長はその後の多気町をどのように思っているのか覚悟の程を聞かせて下さい。

答

(町長) 新しい多気町が発足しましてから順調な行政運営が推進できていることは、進めてきた行政改革の成果が確実に実績となつて表れてきているものと思えます。主



要な財務諸表でも評価を頂けると存じます。

私の基本的な考え方である「入を量りて出ずると為す」を忠実に厳守し、プライマリバランスを保つ財政健全化方針のなか公平、公正に教育、福祉、生活環境、産業等の分野に町民が平等に行行政サービスを受けながら生活できるような全力投球で取り組んでいきたいと考えております。新しい政権下でマニフェスト政策がどのような過程で私たちが

基礎自治体に降りてくるのか首長として、また政治家として実務の責任者として、これらに対する協議の場に皆さん方に身近な地方の視点で真の地方分

権改革が推進できるよう論議を深めて、地方側として致した話し合いの結果を提言し政局の動向を見極めるべく全力投球で事にあたっていきたいと思っております。

真の地域主権の方向がどのように進むか私は見定める必要があると思っております。皆さんの支持を頂ける事を糧に頑張りたいと思っております。

松阪多気農免農道先線トンネル工事について

西村 茂 議員

問

松阪多気農免農道トンネル松阪工区1号トンネル工事は本年6月15日頃より本格的な掘削作業が開始され、トンネル内での発破作業が始まると同時に三疋田、佐伯中、井内林地内において騒音振動が発生し、地域住民はこれまで心配の日々が続いていますが直接工事に関係がない多気町側の地域住民に対し行政はどのような対応をされたのか伺います。

答

(農林商工課長) 本事業は県営の事業で松阪農林事務所が担当しています。中南勢2期地区広域農道事業松阪工区1号トンネル

工事であり平成20年12月19日より平成22年11月30日、松阪市阿波普地区970mが予定されております。この工事は櫛田川を挟んだ松阪市側で行われておりますが三疋田、井内林、佐伯中地内において騒音、振動などの問題が発生いたしました。松阪農林事務所より6月15日発破が開始され18日に多気町民より苦情があり関係区長に説明をしたとの事で6月27日三疋田公民館において説明会7月9日井内林公民館で説明会、当町農林商工課より3名が参加し説明を聞き、その後町長より騒音振動に対し7月17日松阪農林事務所、21日に知事に対して

早期解決への対応を要請いたしました。9月2日にはトンネル入口に防音扉が設置され発破音の音量試験を県の主導で行われました。町も立ち会い、その結果は音および振動も小さく問題のないレベルであることを確認しております。通学通勤の時間帯に発破があったのではないかと指摘に対しましては、現在はその時間帯は避けておりますが、なるべく生活に支障のない時間帯に実施したいと考え、関係各字や学校等で説明しております。

その他の質問
・選挙投票所について



松阪第1トンネル

●企業立地への取組みについて
●子育て支援について

久保 行男 議員

問

町長は企業立地を成功させるのは、企業に積極的に働きかけること、トップセールスとして丹念に訪問すること等平成19年12月議会で答弁されたが実績と効果は。

答

(町長)

企業誘致は大変重要なものと位置づけ昨年度より職員を配置し誘致活動とクリスタル工業ゾーンの開発を進めている、また、昨年は大阪で松阪地域の産業振興フォーラムが開催され64社が参加され誘致活動を行った。平成19年度に行なった帝国データバンクの調査収録から町内に合致する686社にアンケートを実施し、回答を頂いた362社をさらに調査を実施企業訪問や他方面から情報収集を計り積極的に行なっていく。

問

子育て支援について次世代育成ニーズにする

住民要望、放課後児童育成事業と指導員の待遇改善、また乳幼児医療助成について中学生まで対象にならないか。

答

(町長)

本年1月子育てに関するアンケートを就学前と小学生の児童保護者1195名に

●地域防災に対する行政の取組みについて

小林 正夫 議員

問

平成19年1月に町防災計画が策定され、また町防災無線 AED等配備されました。防災は大事であるが発生時の対応と防犯策についてお尋ねします。

答

(総務課長)

町防災対策の推進はもとより、



▲防災訓練

訓練に取り入れている。また、各字には自主防災組織を設立していただき防災への啓発訓練災害時の救助情報の収集等行っていた。現在設置は35組織で71.4%の設置率です。また、AED、防災無線については非常時に充分使えるよう指導していきます。

答

(町長)

災害は自ら守り、地域の人々は助け合うと言ふ意識と行動が被害を少なくする基本であり、防災訓練学校教育広報等を通じ町民の意識の高揚を図り、また、防災計画、住民災

災訓練を実施し本部として地区から情報が入ってきて、それを速やかに地域へ伝達や救護についての訓練をしたが、想定していた機動性に反省が残った、近いうちに本部の訓練を実施し危機意識を高めていく。

その他の質問
●火葬場建設について



▶多気クリスタル工業ゾーン

●長谷川町政の総括と今後について ●教育現場での国旗国歌について

寺村 龍介議員

問 市町村合併直後としての財政健全化審査をみますと極めて良好な状態です。これはトップの手腕によるものと高く評価をしますが、やり残されたことも多々あり、その中で職員の意識改革と資質の向上がなされていないと思います。

答 町長の任期も迫って来ており今期長谷川町長のやり残された事案について、新町建設計画を策定し、行政改革大綱を高らかに掲げられた町長の責任に於いて、引き続き任務に当られ公約を果たされるべきと思いが、お気持ちを伺いたい。

問 市の事業推進をして来ましたが、改革大綱を策定して3年目を迎え、「職員が変れば役場が変わる」を再認識し、町の将来像であります「自然と産業が調和し、みんなで創る心豊かなまち」づくりのために、統投ということを視野に入れながら一生懸命で頑張っていきたい。

答 卒業式に臨めば、その学校の1年の教育内容が判ると思っております。その素晴らしい式典で、画竜点睛を欠くことがあります。国旗掲揚はあるものの、式次第で国家斉唱とあるのに無言の行のようなありさまで、多気町の教育長としてのご見識を伺いたい。

問 地方行政が大きく変わる変革の時代に対応して町民が主役となる町づくりを実践するため、住民自治を基礎に積極的な行政改革を進め、住民と行政が協働する足腰の強い町づくりを基本理念に各

答 平成11年「国旗及び国歌に関する法律」が公布し施行され今ではさまざまな式典、スポーツ等で各国の国歌が流

●新型インフルエンザの集団感染予防対策について

山口 英子議員

問 夏休みも終わり、学校にまた活気が戻ってきて半月あまりがたちます。今年の春から発生した新型インフルエンザが流行期に入っており、集団感染の拡大が心配されています。厚生労働省の試算では、9月下旬から10月上旬がピークに達し多くの人が発症するのではないかと懸念して

答 健康福祉課長）新型インフルエンザにつきましても、弱毒性ではありますが、殆どの方が免疫をもつてみえないために感染する可能性が非常に高いとされております。このため5月より感染予防に関する周知として、インターネットやケーブルテレビ、そして広報紙でのお知らせ、5月22日に感染予防対策用のチラシを職員が手作りをし全戸配布しました。9月11日に全



れております。日本の君が代でも同様であり、卒業生あるいは新入生を心から祝う為おめでとの意味を込めて君が代を歌うことは、当然のことと理解をしています。



▲インフルエンザ予防

戸対象に感染予防対策として、具体的な感染予防の方法や体調のチェック、自宅で看病などの身近に迫ったインフルエンザへの個人が対応するための冊子、保存版を配布させていただきました。監視体制の強化については、社会福祉施設等の利用者とか、職員におきましてインフルエンザ症状を発生した場合、発生後7日以内に2名以上あった場合は、役場ならびに保健所に連絡、集団での発生を把握するとともに、自粛等の措置をとるといふ、感染拡大を防止するものとなっております。学校の予防対策は、「手洗い」、「うがい」、「マスクの準備など」啓発を行なっています。感染予防には、保護者の協力が重要です。学校、教育委員会が保護者に啓発を行い協力をお願いし、今後予想されるピークに向け予防対策を万全に進めて参ります。

- その他の質問
- 河川での危険な遊び、区域、箇所への安全対策
 - 須原公園の今後の活用方法
 - 松阪地区救急相談ダイヤル24の周知徹底

●地域防災無線についての再検討を
●非核宣言の町と、自衛官募集説明会開催について
●多気スポーツ公園野球グラウンド東側トイレに
ついでの考えは

川辺 仁造 議員

問 防災無線に切り変り、屋外放送だけでは聞き取りにくいと聞くが対応は、それと、各々の防災用具・機具等の置場所の無い所への対応はどうするのか。

答 (総務課長)
平成18年6月に、非核平和の町として宣言がされました。自衛隊法第97条及び119条で、都道府県知事及び市町村長は募集に関する事務の一部、また、広報宣伝を行うものと規定があり配布開催しました。

答 (総務課長)
現在、整備途中で業者区長さんに聞き取りにくい箇所の調査を依頼し、その結果によりスピーカーの方向・個数・音量音質等の調整を行い、最終的にはスピーカーの追加設置を考えます。

各字には、自主防災組織の立ち上げを行っていただき整備をお願いしたい。

問 非核宣言の町として各字への自衛官募集のビラの配布、及び、町民文化会館での説明会は問題ではないか考えを伺います。

グラウンド東側トイレ



問 役場裏のグラウンド東側のトイレはテニスコートへの新設により取り壊す話だったが、今後どのようにするのか。

答 (教育課長)
スポーツ公園全体計画

の中で管理棟の改修計画がありました。耐震対応がなく事務所倉庫を残し、トイレは管理棟ではなくテニスコート付近、球場東に整備する。この事が

●鳥獣害対策について
●防災行政無線について
●第1次多気町総合計画について

前川 勝 議員

説明不足で東側トイレを壊すと誤解を招いたと考えます。グラウンド整備で客席等をきれいに塗装したことから、隣接トイレも塗装しました。

問 獣害対策のモンキードッグ事業及び狩猟免許取得の費用等の補助、また、他の事業はどのように進められているか。

現在行なわれている、有害対策の捕獲実績はどのようになっているか伺います。

答 (農林商工課長)
モンキードッグにつきま

しては、近隣市町の実績を加味しながら、それと、罾を含めた免許取得の補助等も管内市町と連絡を取り、検討しているところ。です。

防除用品購入補助として半額補助で、共同の場合上限6万

円個人は25万円となっています。捕獲実績は、20年度でサル8頭・イノシシ12頭・シカ15頭です。



▲イノシシの罾

問 屋外スピーカーによる放送が始まったが、音声が聞きにくい・聞こえない地域場所があり、町民の安心安全また、災害から守るためには戸別受信機が必要ではないか伺います。

答 (総務課長)
現在聞きにくい箇所の調査中であり、その結果によりスピーカーの条件、また、新設も考え対応します。

問 総合計画の道路網整備であげられている、役場天啓相可長谷・平谷国道丹生環状・河田伊勢場の各路線の今後の取り組みを伺います。

答 (副町長)
5路線いずれも優先的に整備が必要で、課題解決可能な路線から執行に向け取り組む。

答 (建設課長)
役場天啓線は、平成22年度完成予定です。平谷国道線は、国道・佐奈川・JRがあり、国県・JR地権者の協力が必要です。相可長谷線は、国県の事業としてできないか検討します。丹生環状線は、町単公共事業で検討しています。河田伊勢場線は、事業の実施性を松阪市と検討します。

議会のらびき

6月 June

- 12日 美化センター運営委員会
- 20日 多気スポーツセンター竣工式
- 23日 松阪地区生活安全協会定期総会
- 25日 松阪地区広域消防組合臨時議会
- 29日 ・例月出納検査
・松阪地区広域衛生組合例月監査

7月 July

- 1日 広報特別委員会(7月8日、16日)
- 9日 議会運営委員会
- 14日 ・国道368号改修期成同盟会総会
・一般国道42号松阪多気バイパス整備促進期成同盟会通常総会
- 15日 ・三重県町村議長会理事会
・岡山県新見市経済建設常任委員会委員行政視察
- 16日 第3回臨時議会
- 17日 宮城県美里町議会産業、建設常任委員会委員行政視察
- 21日 例月出納検査
- 23日 決算審査
(7月24日、31日、8月3日、10日)
- 28日 滋賀県湖北町議会議員行政視察
- 29日 ・松阪地区広域衛生組合例月監査
・学校組合、多気学校給食センター管理組合決算審査

8月 August

- 4日 三重県町村議会議長会第61回定期総会
- 7日 多気町戦没者追悼式
- 24日 例月出納検査
- 28日 勢和統合保育園建設特別委員会
- 31日 ・松阪地区広域消防組合議会
・松阪地区広域衛生組合議会

9月 September

- 1日 松阪地区広域衛生組合例月監査
- 2日 ・議会運営委員会
・第4回臨時議会
・産業土木常任委員会
- 3日 国保運営協議会
- 8日 ・議会運営委員会
・暴力追放松阪地区市町民会議総会
- 13日 多気町防災訓練



編集後記

よもやまばなし(四方山話)年の瀬には少し早いのですが、また、一年が終わろうとしている。年齢とともに一年の過ぎるスピードが大変早く、それぞれに加年する。いつ頃からか、立ち止まることを覚える。若い時は、毎日前進あるのみ。立ち止まる・振り返ることが皆無だった。私も56歳。時間よ、慌てるなど言いたい。

先日、85歳の方とお話をしました。「気力だけで毎日を送っている。気力が萎える時は、初年兵の頃の事を考え奮起する」と。私も頑張らねばと広報委員として活を入れさせて頂いた次第です。

勢和統合保育園建設 特別委員会報告

勢和保育園建設に伴い特別委員会を設置。

1. 勢和小学区一保育園とする。
2. 園の中に厨房施設を作り園児に合った調理をする。
3. 延長保育・一時保育・休日保育等総合的に対応できる保育園とする事を基本理念としてこれまでに10回の特別委員会を開き、諸問題に対応して来ました。平成21年9月2日の臨時議会で請負契約が承認され、平成22年3月末に完成の予定で、進んでいます。